

ichimai KYOTO

「京都の現代アーティスト×160年の印刷技術」が創り上げるアートプリントブランド “ichimai (イチマイ)”のローンチ・EC販売を8月1日に開始

株式会社写真化学(所在地:京都府京都市中京区、取締役社長:西村仁志)は、
京都の現代アーティストと160年の歴史を持つ印刷技術の融合により生まれた
アートプリントブランド「ichimai(イチマイ)」のローンチおよびEC販売を2024年8月1日に開始いたします。
第一弾として、3名の在京現代アーティストの作品を提供し、9月には京都「世界倉庫」にて、
プリントや原画、印刷工程をご覧いただける展示販売を実施予定です。



■ブランド立ち上げの背景

近年、アート業界は盛り上がりを見せており、自分の空間にアートを置きたいと考える方が増えていますが、原画は高価で手に入れにくく、一般の方が原画を手元に置くことは、金額面や流通面でハードルが高くなっています。
原画は高価で手に入れにくい、しかし、手軽なコピーポスターでは満足できないという方に向けて、特別感のある限定アートプリントを提案したいという思いから「ichimai(イチマイ)」を立ち上げました。
ブランドを通じて、現代アートの裾野を広げ、京都のアートカルチャーをさらに盛り上げていきます。

■ichimai(イチマイ)プロダクトの特長

Point 01	“ここにしかない” アートプリント	160年の歴史を持つ京都の印刷技術で、京都で活躍する現代アーティストたちの創造力を見事に具現化したアートプリントです。200枚限定のエディションナンバー付き。
Point 02	五感を満たす プロダクト	手に取ったときの感触や印刷による立体感が購入者の五感をみだし、空間を彩ります。
Point 03	コンテンツでも楽しむ アート体験	アーティストや作品の背景を丁寧に取材し、WEBや動画、特製ブックレットとしてコンテンツ化。アートプリントを飾る体験をより深く楽しむことができます。

■EC販売&展示販売会を実施

8月1日のローンチ時には、第一弾として3名の在京アーティストのアートプリントをEC販売いたします。
また、9月6日(金)~8日(日)には、京都市下京区のカフェギャラリー「世界倉庫」にて展示販売会を実施します。「ichimai(イチマイ)」の世界観に触れながら、印刷工程など、ものづくりのプロセスを知ることはもちろん、原画やアートプリントを実際に見て、その場で購入することができます。初日の9月6日には、レセプションイベントを開催し、第一弾アーティスト3名に加え、第二弾の4人目のアーティスト「山崎愛彦(京都市立芸術大学)」も在廊いたします。

《第一弾参加アーティスト》



FunnyDress-up Lab

生産が終了したミニ四駆のドレスアップステッカーを使ったコラージュアート作品を制作。



八木 夕葉

KYOTOGRAPHIE2021でメインプログラムを飾った現代アーティスト。



松岡 柚歩

京都芸術大学を修了し、シェル美術賞(現Idemitsu Art Award)などを受賞した若手アーティスト。

■ichimai(イチマイ)概要

ichimai公式ウェブサイト: <https://www.ichimai-kyoto.jp>
ichimai公式 Instagram: <https://www.instagram.com/ichimai-kyoto>

■会社概要

会社名 株式会社写真化学
所在地 京都府京都市中京区烏丸通二条下秋野々町518番地
URL <https://www.shashin-kagaku.co.jp>

【一般のお客様からのお問い合わせ先】

株式会社写真化学メディアカンパニー
<https://www.ichimai-kyoto.jp/contact/>
※月~金曜日(祝日を除く) 9:00~18:00

Instagram



WEB

